

まちづくりの目標	4	暮らしにやさしく笑顔があふれるまち
政策	3	誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします
施策	7	ひとり親家庭が自立し安心して生活できるまちにします
		担当部(統括部) 教育総務部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿						
ひとり親家庭の親が、安定した就労と所得を得て、経済的に自立できています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	ひとり親家庭の親に就労支援策が認知されている	児童扶養手当の支給を必要としないひとり親家庭が増えている	児童扶養手当の支給を必要としないひとり親家庭が増えている	児童扶養手当の支給を必要としないひとり親家庭が増えている	児童扶養手当を受けている受給者が減少している	児童扶養手当を受けている受給者が減少している
実績	目標の姿の実現まで至っていない					
困った時にサービスを利用したり、援助を求めたりしやすくなっています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	ひとり親家庭の親に、利用できるサービスが認知されている	ひとり親家庭の親が相談等を通じて支援サービスを利用している	ひとり親家庭の親が相談等を通じて支援サービスを利用している	ひとり親家庭の親が、自ら支援サービスを利用しやすくなっている	ひとり親家庭の親が、自ら支援サービスを利用しやすくなっている	ひとり親家庭の親が、自ら必要な支援サービスを利用している
実績	目標の通りの姿を実現できた					
父子家庭の父親が、気軽に相談や交流ができるようになっています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	父子家庭の父親に、母子自立支援員による相談が認知されつつある	父子家庭の父親が、母子自立支援員による相談を受けている	父子家庭の父親が、母子自立支援員による相談を受けている	父子家庭の父親が、相談しやすくなっている	父子家庭の父親が、相談や交流しやすくなっている	父子家庭の父親が、気軽に相談や交流ができるようになっている
実績	目標の姿の実現まで至っていない					

実現している姿を確認する指標											
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
児童扶養手当の受給者数	目標	—	—	—	—	860人	870人	880人	880人	890人	800人
	実績	763人	767人	796人	858人	878人					
支援サービスの利用者数	目標	—	—	—	—	9人	9人	10人	10人	15人	30人
	実績	6人	7人	8人	8人	8人					
父親の相談件数	目標	—	—	—	—	1件	1件	2件	3件	15件	30件
	実績	0件	2件	1件	0件	0件					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎就労支援の充実						平成25年度事業費計
						23,785千円
就労のためのスキルアップの支援や、個々に応じた就労活動の支援などを関係機関と連携して進めます。						
平成25年度事業	母子家庭自立支援事業5,277千円・母子家庭自立支援給付金事業16,702千円(子育て支援課) 地域就労支援事業1,806千円(産業振興課)					
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	母子自立支援員による相談の実施	母子自立支援員による相談の実施	母子自立支援員による相談の実施	母子自立支援員による相談の実施	母子自立支援員による相談の実施	母子自立支援員による相談の実施
取組実績	母子自立支援員の増員や勤務時間帯の変更などの必要性について検討した。					
成果	平成24年度から、母子自立支援員の増員を決定した。					
次年度課題	母子自立支援員の役割について検討する。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費、自立支援教育訓練給付金)の支給	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費、自立支援教育訓練給付金)の支給	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費、自立支援教育訓練給付金)の支給	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費、自立支援教育訓練給付金)の支給	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費、自立支援教育訓練給付金)の支給	母子自立支援給付金(高等技能訓練促進費、自立支援教育訓練給付金)の支給
取組実績	高等技能訓練促進費7件、自立支援教育訓練給付金1件の支給を行った。					
成果	制度を利用して、母子家庭の就労支援を行うことができた。					
次年度課題	継続して母子自立支援給付金の周知を行う。					
計画	ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報提供	ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報提供	ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報提供	ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報提供	ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報提供	ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報提供
取組実績	資格取得に利用できる国制度の利用や、他機関との連携と講習の紹介などを通じて、40件の就労支援を行った。					
成果	他機関で行っている講習の紹介を行うことにより、母子家庭の就労支援を行うことができた。					
次年度課題	継続して、ハローワークや母子寡婦福祉連合会などで行っている職業訓練や講座等の情報収集を行う。					
計画	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターの連携による就労支援	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターの連携による就労支援	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターの連携による就労支援	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターの連携による就労支援	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターの連携による就労支援	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターの連携による就労支援
取組実績	産業振興課で把握している母子家庭の母親に関する就労情報を母子自立支援員を通じて提供した。					
成果	母子自立支援員と地域就労支援コーディネーターが情報を共有することで、相談業務の円滑化につながった。					
次年度課題	産業振興課で新たに開始される就労支援セミナーとの連携					

◎相談体制の充実	平成25年度事業費計 5,277千円
----------	-----------------------

相談窓口の周知を強化し、いつでも相談に対応できる体制を整備するとともに、父子家庭への対応について充実を図ります。

平成25年度事業	母子家庭自立支援事業5,277千円(子育て支援課)
----------	---------------------------

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	ホームページや、ガイドブックの配布などによる相談窓口を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などによる相談窓口を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などによる相談窓口を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などによる相談窓口を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などによる相談窓口を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などによる相談窓口を周知
取組実績	ホームページや各種相談窓口・活用できる施策を掲載した「ひとり親家庭ガイドブック」などにより相談窓口の周知を行った。					
成果	新規受給者及び既受給者全員に、各種相談窓口や活用できる施策を掲載した「ひとり親家庭ガイドブック」を配布することにより、情報の周知を行うことができた。					
次年度課題	来年度も引き続き、ガイドブックの改訂を行い、制度周知を行う。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	児童扶養手当現況届受付期間等において、休日の相談の機会を設けることを検討	児童扶養手当現況届受付期間等において、休日の相談を実施	児童扶養手当現況届受付期間等において、休日の相談を実施	児童扶養手当現況届受付期間等において、休日の相談を実施	児童扶養手当現況届受付期間等において、休日の相談を実施	児童扶養手当現況届受付期間等において、休日の相談を実施
取組実績	平成24年度の休日の母子相談実施も見据え、児童扶養手当現況届受付を休日を実施した。					
成果	日曜日に1日窓口を開設し、85件の受付があり、休日における母子相談の必要性を確認することができた。					
次年度課題	児童扶養手当現況届受付期間等における休日相談の実施を検討する。					
計画	母子自立支援員の増員や勤務時間帯の変更などの必要性について検討	母子自立支援員の増員				
取組実績	母子自立支援員の増員や勤務時間帯の変更などの必要性について検討した。					
成果	平成24年度より、母子自立支援員を増員することになった。					
次年度課題	増員される母子自立支援員の役割について検討する。					

○生活支援の充実	平成25年度事業費計 3,575千円
----------	-----------------------

日常生活支援ヘルパーの派遣やファミリーサポートセンターの利用料の軽減など、制度の周知と利用の促進を図ります。また、緊急時や夜間に対応できるよう訪問型サービスによる支援やショートステイ、トワイライトステイなど施設を利用した支援を進めます。

平成25年度事業	母子家庭等日常生活支援事業138千円・ファミリーサポートセンター運営事業3,437千円(子育て支援課)
----------	---

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	ホームページや、ガイドブックの配布などにより、制度を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などにより、制度を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などにより、制度を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などにより、制度を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などにより、制度を周知	ホームページや、ガイドブックの配布などにより、制度を周知
取組実績	ホームページや各種相談窓口・活用できる施策を掲載した「ひとり親家庭ガイドブック」などによる相談窓口を周知を行った。					
成果	ひとり親家庭で利用可能な制度を、必要な時に利用できるよう支援を行うことができた。					
次年度課題	継続して周知に努める。					
計画	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知
取組実績	ひとり親家庭からの個別相談時等に制度を周知した。また、随時、ガイドブックの再配布を行った。					
成果	ひとり親家庭からの個別相談時等に、相談者に応じた情報の提供を行うことにより、支援を行うことができた。					
次年度課題	継続して相談者個々に応じた情報提供に努める。					

○団体・グループ活動の促進						平成25年度事業費計 100千円
ひとり親家庭の親や子どもが情報交換や相談をし、相互に支え合って子育てができるよう関係団体・グループの支援や交流機会づくりを進めます。						
平成25年度事業	母子福祉会補助事業100千円(子育て支援課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	摂津市母子福祉会の開催する事業などで情報交換や相談を実施	摂津市母子福祉会等と連携し、ひとり親家庭の親子やその団体が交流する機会づくりについて検討	摂津市母子福祉会等と連携し、ひとり親家庭の親子やその団体が交流する機会づくりについて検討	ひとり親家庭の親子やその団体の交流を支援	ひとり親家庭の親子やその団体の交流を支援	ひとり親家庭の親子やその団体の交流を支援
取組実績	母子福祉会の総会において、母子家庭に対して、利用できる制度の説明を行った。					
成果	ひとり親家庭への支援制度についての周知を図れた。					
次年度課題	ひとり親家庭の親子と団体が交流する機会づくりの検討を行う。					

○経済支援の充実						平成25年度事業費計 486,518千円
児童扶養手当と医療費助成の充実に努めます。						
平成25年度事業	児童扶養手当給付事業424,557千円・ひとり親家庭医療費助成事業61,851千円・児童手当給付事業110千円(子育て支援課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	ひとり親家庭に対して、児童扶養手当の給付や医療費の助成を実施	ひとり親家庭に対して、児童扶養手当の給付や医療費の助成を実施	ひとり親家庭に対して、児童扶養手当の給付や医療費の助成を実施	ひとり親家庭に対して、児童扶養手当の給付や医療費の助成を実施	ひとり親家庭に対して、児童扶養手当の給付や医療費の助成を実施	ひとり親家庭に対して、児童扶養手当の給付や医療費の助成を実施
取組実績	児童扶養手当の給付やひとり親家庭医療費助成を実施した。					
成果	ひとり親家庭に対して、経済的な支援を実施できた。					
次年度課題	引き続き、児童扶養手当の給付やひとり親家庭医療費助成を実施する。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

関係機関の連携による相談・支援						平成25年度事業費計 5,277千円
関係機関・団体のネットワークを生かし、迅速でいねいな相談対応と支援を進めます。						
平成25年度事業	母子家庭自立支援事業5,277千円(子育て支援課)					
		第3期実施計画期間			前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	他市の動向等先進事例の調査	他市の動向等先進事例の調査	摂津市母子福祉会、大阪府母子寡婦福祉連合会、ハローワークとの連携による就労相談対応を実施	摂津市母子福祉会、大阪府母子寡婦福祉連合会、ハローワークとの連携による就労相談対応を実施	摂津市母子福祉会、大阪府母子寡婦福祉連合会、ハローワークとの連携による就労相談対応を実施	摂津市母子福祉会、大阪府母子寡婦福祉連合会、ハローワークとの連携による就労相談対応を実施
取組実績	就労支援を取組むにあたり、随時調査を行い、支援の仕組みについての検討を行った。					
成果	調査の結果等に基づき、どのような支援の仕組みを実施していくかについて、基礎的な情報を蓄積することができた。					
次年度課題	本市の状況(ハローワーク等他機関との距離などの地理的状況など)を踏まえ、どのように就労支援を行うかについて検討を深める必要がある。					